

市民活動団体の顕在化

～市民活動団体のリーダー等にフォーカスして～

長崎市市民協働推進室



ミッションに向かって
リーダーシップを発揮し、
熱い想いを胸に
活動している



背景と課題 (1) これまでの経過

「市民力の向上」と「協働の推進」に向けた施策

「協働が当たり前の長崎市」を目指し、
様々な主体と市民活動団体の協働の促進を進めてきた

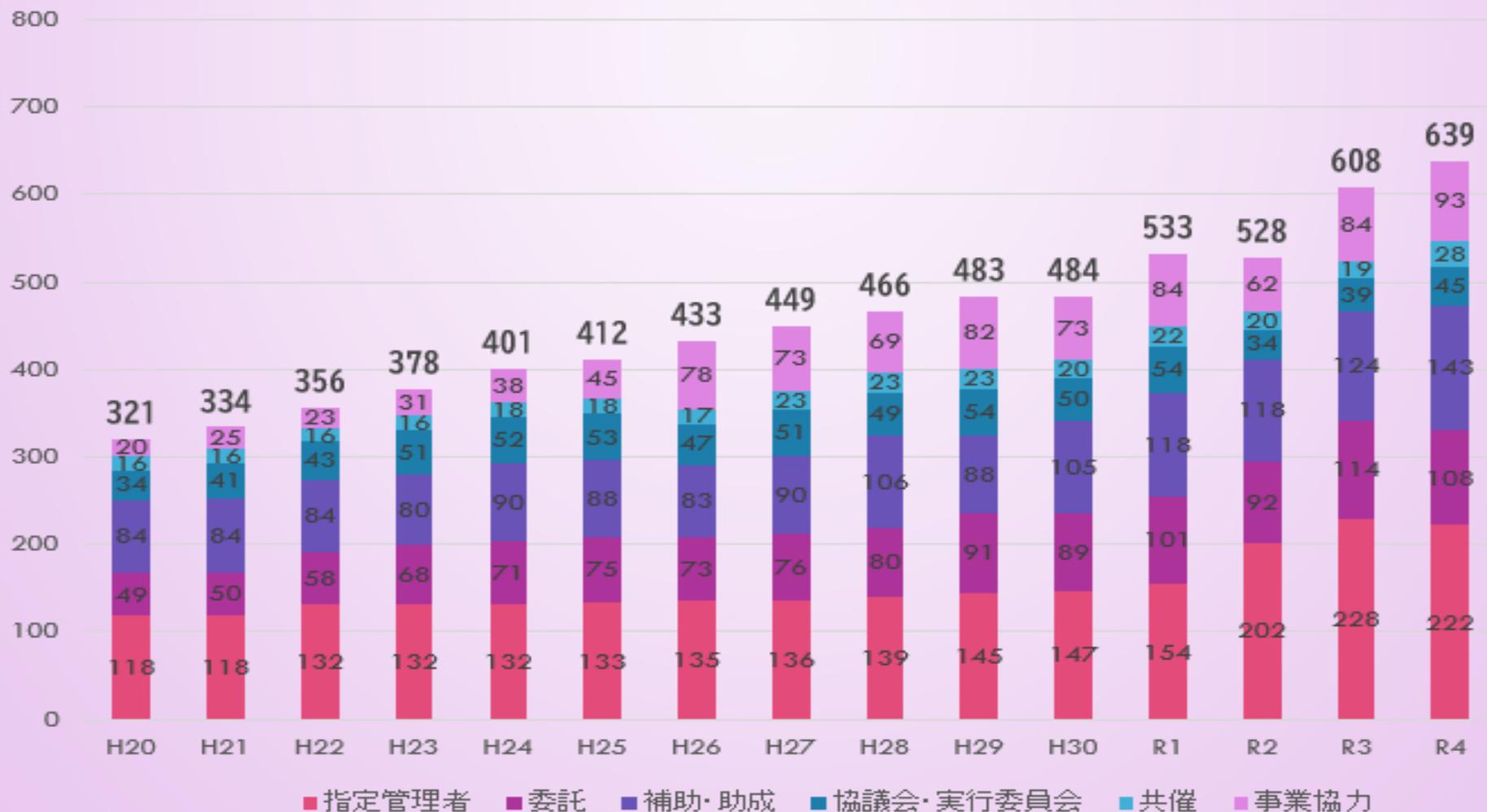
市民活動
センター
の開設

市民活動
支援
補助金

提案型
協働事業

背景と課題 (2) 現況

長崎市協働事例件数(団体、大学、企業等)



提案型協働事業

- ◆平成21年度に制度新設
当初は4件から5件の事業
➡ここ数年1件から2件

補助金交付事業

- ◆20年度新制度としてリ・スタート
当初は8件、9件の申請
➡コロナの時期を境に激減

どちらも減少傾向にある

これは、様々な原因が考えられる

- ・仕組みを使わなくても協働がしやすくなった
- ・他（他の機関、所属、民間）に補助金メニューが増えた 等

制度設計から16年が過ぎ、

もしかしたら時代のニーズ、団体のニーズに合っていないのではないか？



登録団体のリーダー等に話を聞いてみよう！

メンバーが
なかなか増
えない

活動資金が
足りない

利用者からは
たくさんのお
金はいただけ
ない

補助金の自己
負担も困難

補助金には
制限が多い

一緒に活
動できる
メンバー

行政と組めば
信用が上がる

人件費が出
ない

こういうの
が欲しい！

活動の
場所

ステークホル
ダーとの意見
交換の場

活動を周知す
る場、機会

聴こえてきた課題

ん、あれあれ？

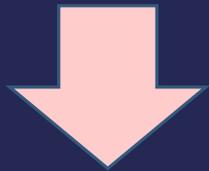
私たちは行政として何か直接支援できないか？

そればかりを考えてきた・・・

もっと、側面支援でできることあるんじゃないか？

リーダーの皆さんの話を聴くにつれ、社会の難しい課題にも真摯に向き合い、メンバーと共に活動を行っていることに改めて感謝と感銘を受けた。

この活動を持続させるためには、このミッション（使命）とパッション（情熱）を多くの人に広く知ってもらわなければならない。



市民や企業などに共感いただくことができれば、もっと多くの支援を得られる可能性があるのではないか

背景と課題 (3) 取り組むべき課題

- 市民活動団体と様々な主体のマッチングの場が必要
➔ 事業として実施に向けて検討中
- リーダーの熱い思い（ミッション・パッション）を多くの人に届けることが必要
➔ 今回の行政提案型協働事業として提案

今回のテーマ

市民活動団体の顕在化

～市民活動団体のリーダー等にフォーカスして～

動画の制作及びそれを活用した情報発信

動画を使ったこれまでの広報（～R5）

活動内容の紹介番組
として制作してきた



※ 1 ...ながさきケーブルテレビ「もってこ～い市民力」

※ 2 ...YouTube上での公開

動画の制作及びそれを活用した情報発信



リーダーの熱い想い
(ミッション&パッション)

それを知って
多くの人と繋がってほしい!

▶ 受託する市民活動団体に期待すること

社会課題の解決に向けて果敢に取り組んでいる多くの市民活動団体の想いをくみ取り、共感が得られるような動画制作。

聴いて編集する力がとても大事

制作物の活用方法などもご提案ください

▶ 市の役割

取材団体の選択、調整、同行、担当機関等との調整は、共に行います。

市の広報媒体等での情報発信

課題に対し今後期待される成果（一例）

- 人員不足 ➡ 会員の獲得
 応援するスタッフの獲得
- 資金不足 ➡ 寄付の増加
 ➡ パートナーの発掘・増加
- 活動場所の不足 ➡ 提供相手の発掘



持続可能な団体運営・活動

- ・長崎市には多くの市民活動団体があるなあ
- ・応援したい
- ・活動に参加したい
- ・もっと活動を知りたい・・・

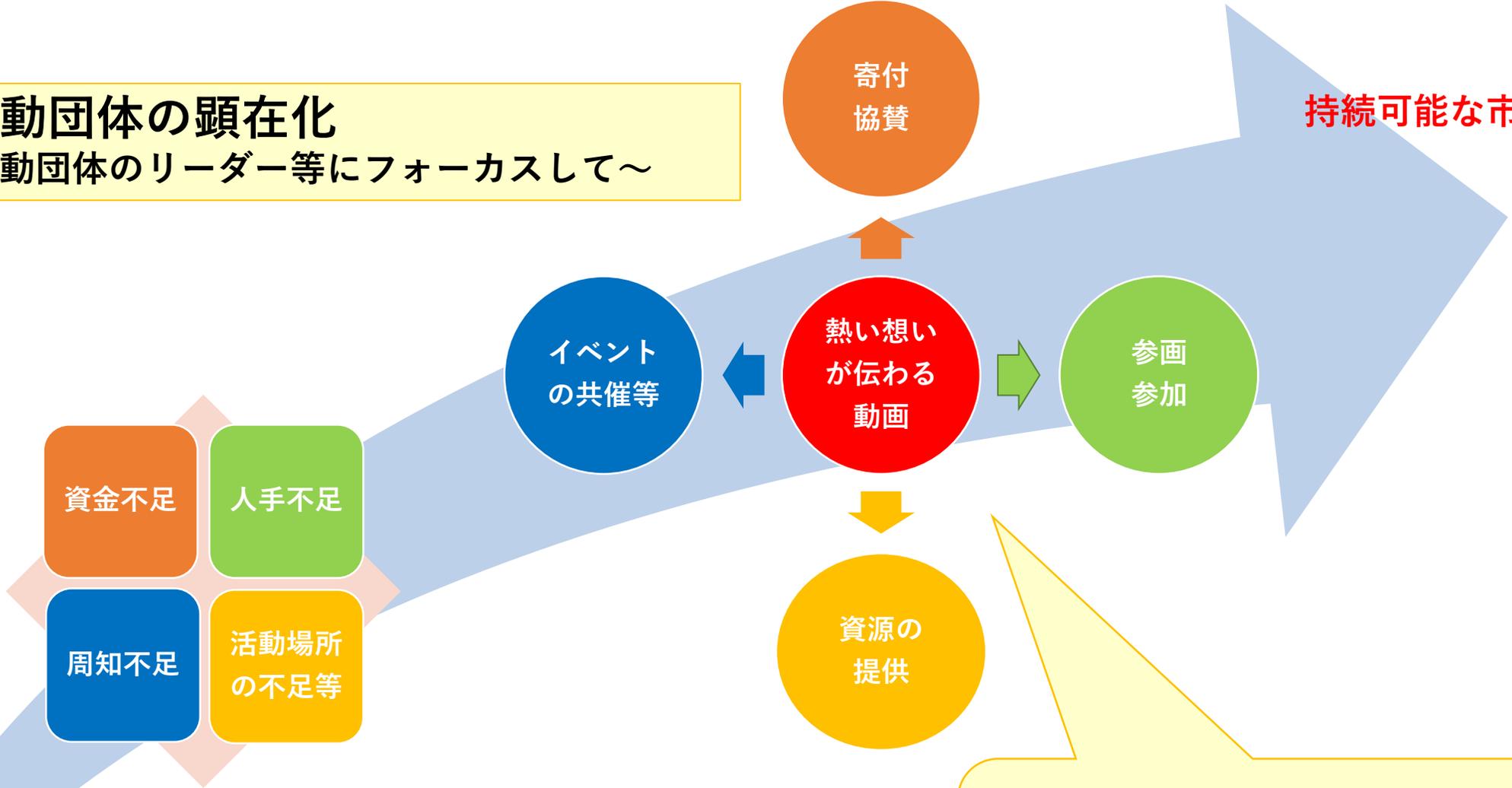
そう思っていたただけるために、なるべく多くの団体の紹介ができればと思っています。
ご提案お待ちしております。

ご清聴ありがとうございました



市民活動団体の顕在化
～市民活動団体のリーダー等にフォーカスして～

持続可能な市民活動へ



市民活動団体が持つ様々な課題

動画の制作及びそれを活用した情報発信

たくさんの共感、賛同を得るような内容の動画の制作と、その活用方法をご提案ください。課題解決につなげたいです。
(動画の制作技術は再委託可能です)